



身近で頼れる「かかりつけ医」

健康な生活を送るためには、身近で頼りになる、かかりつけ医を持つことが大切です。



問 健康医療政策課 / Tel.661-9330

ID 099111

健康をサポート 身近で頼もしい存在

健康に関することを何でも相談でき、必要な時には専門医・機関を紹介してくれる、身近で頼りになる医師のことを「かかりつけ医」と言います。

日々の健康状態を知るために定期的に受診したり、体調が悪いときなどにまず相談したり、かかりつけ医は私たちの健康維持・増進に欠かせません。慣れ親しんだ医師に相談することで、病気の予防や早期発見・早期治療につながることもあります。

まずはかかりつけ医を受診して

大きな病院に初診で受診をする際は、かかりつけ医や他の医療機関からの紹介状が必要です。紹介状がないと、初診料などの診療費とは別に「選定療養費」として負担が生じる場合があります。まずはかかりつけ医を受診することをお勧めします。

かかりつけ医の3つのメリット

- 日常の健康状態を知ることができる
- 症状に合った医師をスムーズに紹介してもらえる
- 病気の予防や早期発見・早期治療につながる

歯科や薬局もかかりつけに

歯科

歯と口の健康は、体全体の健康に大きく影響を与えます。かかりつけの歯科を持ち、定期的に通院することで、口の中の健康を保ちましょう。



薬局

同じ薬が重複して処方されることを防ぎ、市販薬やサプリメントの飲み合わせについても相談できます。薬局もかかりつけを持ちましょう。



健診・検診

ID 032781

問合 健康づくり推進課 / Tel.674-8800

	日時・会場	申込方法
特定健診 (9:30~11:00)	2/21(火)☆・28(火)☆ ☆は骨あり	不要(要受診券・保険証)
オプション	[単独受診可] 肺がん検診、骨の健康度測定 [単独受診不可] ビロリ菌検査、肝炎ウイルス検診(B・C型)、前立腺(PSA)検査	当日
まとめて健診(午前)	3/8(火) 特定健診+肺・大腸がん検診 ※胃がん・ピロリ菌・肝炎・前立腺・骨追加可	2/3(金)から
子宮頸・乳・大腸がん検診(午後)	3/9(木)★・14(火) ★は保育あり	2/7(火)から (保育は)
すこやかドック(午前)	3/13(月) 胃・肺・大腸がん検診 ※骨追加可	随時
レディースドック(午前)	3/2(木) 子宮頸・乳・肺・大腸がん検診 ※胃がん・骨追加可	2/7(火)から
健康相談会 (14:00~15:30)	3/3(金) 相談員:医師、保健師、管理栄養士、薬剤師	随時
歯科健康診査 (14:00~15:30)	3/3(金)	随時
対象	[特定健診] 今年度40~74歳(75歳の誕生日の前日まで)の市国保被保険者 [がん検診] 肺・大腸=40歳以上、胃=50歳以上、子宮頸=20歳以上女性、乳=30歳以上女性、 レディースドック=30歳以上女性 (胃・子宮頸・乳は前年度未受診者) [その他] 前立腺=50~89歳男性、肝炎=今年度40歳以上(B・C型各500円)、ピロリ菌=30~49歳(500円)、 歯科=18歳以上(または妊産婦)、骨=40歳以上(500円)	※特定健診以外は市民だけ
備考	日程の詳細は「健康だより」にも掲載▷費用記載なしは無料。その他無料制度あり。対象は非課税・生保世帯(要事前申請)、70歳以上または後期高齢者医療制度に加入している市民▷会場の記載がないものは保健センター▷胃がん検診はバリウムだけ▷申込順▷受診時はマスクを必ず着用。発熱時、体調不良時は受診不可▷市内の指定医療機関で個別受診可(骨測定除く)	

ウェブ申込 電話 窓口